

議会改革に関する検討調査部会（第11回） 記録

日 時	平成22年5月25日（火） 午後2時01分～午後2時23分	
場 所	杉並区役所中棟4階 第2委員会室	
出席委員 （12名）	部 会 長 河野 庄次郎 委 員 けしば 誠一 委 員 中村 康弘 委 員 原田 あきら 委 員 大槻 城一 委 員 河津 利恵子	副部長 横山 えみ 委 員 岩田 いくま 委 員 藤本 なおや 委 員 安斉 あきら 委 員 松浦 芳子 委 員 斉藤 常男
欠席委員 （1名）	委 員 小倉 順子	
委員外出席	（なし）	
事務局職員	事 務 局 長 伊藤 重夫 事務局次長代理 高橋 正美 議会法務担当係長 杉原 正朗 議事係主査 小坂 英樹	事 務 局 次 長 佐野 宗昭 調査担当係長 鈴木 眞理子 議 事 係 長 依田 三男
議 題	1 前回記録について 2 議会改革に関する検討調査第5次報告書（案）について	
発言要旨	別紙のとおり	

議会改革に関する検討調査部会（第11回） 発言要旨

発言者	発言内容
部会長	<p>開会する。 （午後2時01分）</p> <p>本日は、小倉委員から、公用のため欠席との連絡を受けている。</p> <p>今般、会派の異動があり、席次に変更があるので、ご了解いただきたい。</p> <p style="text-align: center;">《第10回記録について》</p>
部会長	<p>第10回記録については、配付いたした内容でよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">〔「はい」と呼ぶ者あり〕</p>
部会長	<p>それでは、本日以降、公開とする。</p> <p style="text-align: center;">《議会改革に関する検討調査第5次報告書（案）について》</p>
部会長	<p>本日は報告書の原案をご配付した。ご審議をいただき、本日をもって部会が終了したい。報告書（案）について説明願う。</p>
事務局次長	<p>目次をご覧いただきたい。構成としては、まず冒頭に部会長からのあいさつ文を掲載している。</p> <p>続いて、2の報告事項として、まず議長からの諮問に基づく「議会基本条例に関する調査・研究」のまとめ、次に幹事長会からの下命による「行政視察について」検討調査のまとめを掲載している。</p> <p>3は会議開催の経過とし、第1回から本日第11回までの経過をまとめている。</p> <p>4は資料編である。</p> <p>2の報告事項のうち、議会基本条例に関する検討調査のまとめについては、まず検討経過として、議会基本条例に関する検討経過を掲げている。第2回目から第5回目まで検討したのち、1月14日、1月21日に4自治体の視察を行った。第6回、第7回を経て、3月19日に全議員を対象とした勉強会を開催し、第10回、本日が第11回である。</p> <p>(2)は、議会基本条例の調査・研究の進め方、(3)は各分野における調査・研究としている。</p> <p>(4)は議会基本条例制定市議会の視察とし、視察報告書を資料編に添付している。</p> <p>(5)は、議会基本条例の必要性の有無についてとして、それぞれの項目ごとに会派にアンケートを行った集計結果を資料編に添付しているが、集計結果の概要を本文に記載している。</p> <p>4ページの図表について、議会改革の必要性の有無を基点としたチャート形式で議論を整理したものである。議会基本条例の必要性はないとする意見はなく、必要性が有るとした意見のうち、条例に規定しなくともできるものをまず検討するとの意見、また、つくるならばいいもの、日本一のものをつくるべきだとの意見、合意がなされた最低限のシンプルなものという意見を記載している。</p> <p>制定時期については、議員任期の今期中という意見、来期中という意見、今期、来期にこだわらず検討すべきとの意見を列挙している。</p> <p>(6)として、調査部会の会派アンケートの実施に至った経緯、アンケートの概要、集計結果についてまとめている。</p> <p>アンケートの概要の 配付先・配付部数について、全12会派に1部ずつ配付した。項目</p>

	<p>としては、会派として今後議会で調査研究を「特にしてほしい」をA、「してほしい」をB、「してもよい」をC、「しなくてもよい」をDの4択で記していただき、項目ごとの意見欄に会派の意見をご記入いただいた。また、最後に自由記入欄のスペースを設け、議会基本条例についての意見等を自由に記載できる形式でアンケートを実施した。</p> <p>ご配付した12会派配付のうち、回答は11会派からあった。回答の中には、A、B、C、Dの4択での回答ではなく、<input type="checkbox"/>、<input type="checkbox"/>、×で、<input type="checkbox"/>についてはA、Bの意味であり、<input type="checkbox"/>についてはC、×はDの区分けにしたいというご意見が1会派からあり、3段階での回答結果もあわせて記載した。</p> <p>続いて、12ページ以下に、行政視察に関する検討調査のまとめとして、先ほどの議会基本条例の検討調査と同様に、まず検討経過を記している。</p> <p>(2)として、杉並区議会における行政視察の実施状況を、資料編に添付した。</p> <p>(3)は行政視察関係法令等をご参考までに記している。</p> <p>(4)として、行政視察の法的位置付け、(5)は、行政視察をめぐる状況をまとめている。当部会でのご意見については、(6)でまとめている。</p> <p>(7)は、今後の行政視察のあり方についての協議事項及び協議結果をまとめたものであるが、資料編の一番最後のページに委員会行政視察協議結果一覧として簡潔にまとめている。</p> <p>続いて、21ページに「3 会議開催の経過」として、第1回から第11回までの部会で検討された主な内容について列記している。</p> <p>23ページ以下が資料編であり、まず4月27日現在の全国議会基本条例制定自治体一覧表、次に先行した8自治体議会における条例の制定経過と概要、特徴について、3つ目が全国の議会基本条例の規定事項に関する集計結果、4つ目が先ほどご説明した当検討調査部会で行われたアンケートの集計結果である。</p> <p>行政視察に関する検討調査の資料として、視察先・調査事項一覧、平成20年度の行政視察の予算・決算状況、次に1月に実施した他自治体議会4自治体の調査結果報告、最後に委員会行政視察協議結果一覧を添付している。</p>
部 会 長	<p>報告書案のご配付が昨日であったため、時間的な余裕がなかった点についてはおわび申し上げます。ただ、内容としては、これまでの部会での検討の際、既に資料としてお渡ししたものが大半である。その中で、3分野に分けて回答いただいた各会派の意見を整理し、項目ごとに集計結果の概要を記載しているが、これらの表現等も含めてご意見等があればお願いしたい。</p>
A 委 員	<p>報告書案の17ページ「視察随行者数を『0名から2名』とすることについて」は様々な意見があったが、「議員にもいろいろなタイプがいる。」以下の括弧部分は報告書には必要ないのではないか。</p>
B 委 員	<p>A委員の意見に賛成である。</p>
C 委 員	<p>賛成する。括弧の前の部分も要らないのではないか。</p>
部 会 長	<p>「緊急事態が発生したとき」部分から掲載するということではいかがか。</p> <p>〔「はい」と呼ぶ者あり〕</p>
部 会 長	<p>そのように修正させていただく。ほかにご意見等あれば。</p> <p>〔「なし」の声〕</p>
部 会 長	<p>委員のご了解をいただいたので、本日ご指摘のあった部分を修正の上、議長及び幹事長</p>

D 委 員	<p>会に、この報告書を正副部長からお渡しすることとしたい。</p> <p>部長、副部長、また各委員の方々、事務局職員、長い間本当にご苦労さまであった。様々な対立した意見もありながらも、和気あいあいに最後はいい方向を目指したことは大きな成果だと思う。あらためて感謝申し上げたい。</p>
部 会 長	<p>正副部長として、昨年の10月から部会を進めさせていただき、委員からもいろいろとご指摘いただき、その後、ある程度皆さんの意見を軌道に乗せて実行できたと考えている。議会改革はいつまでという期限があるものではなく、常に継続していかなければならない。その意味では、今回の部会の報告を1つの契機として、杉並区議会がさらに、住民にとって本当に大切な、必要な議会になるよう、今後とも委員皆様の研さんを心から期待し、ごあいさつにかえさせていただく。</p>
副 部 会 長	<p>また、副部長にもいろいろアドバイスをいただきながら部会を進めることができ、感謝申し上げます。事務局職員にもお礼を申し上げたい。(拍手)</p>
副 部 会 長	<p>部会での検討調査の結果として、このようにすばらしい報告書が完成したことに感謝申し上げます。部長の改革にかける情熱に圧倒されながらわきに座わっていたが、本当に杉並区議会の改革の大きな一歩を踏み出せたと認識している。あらためて委員の皆様に感謝申し上げます。(拍手)</p>
部 会 長	<p>閉会する。 (午後2時23分 閉会)</p>